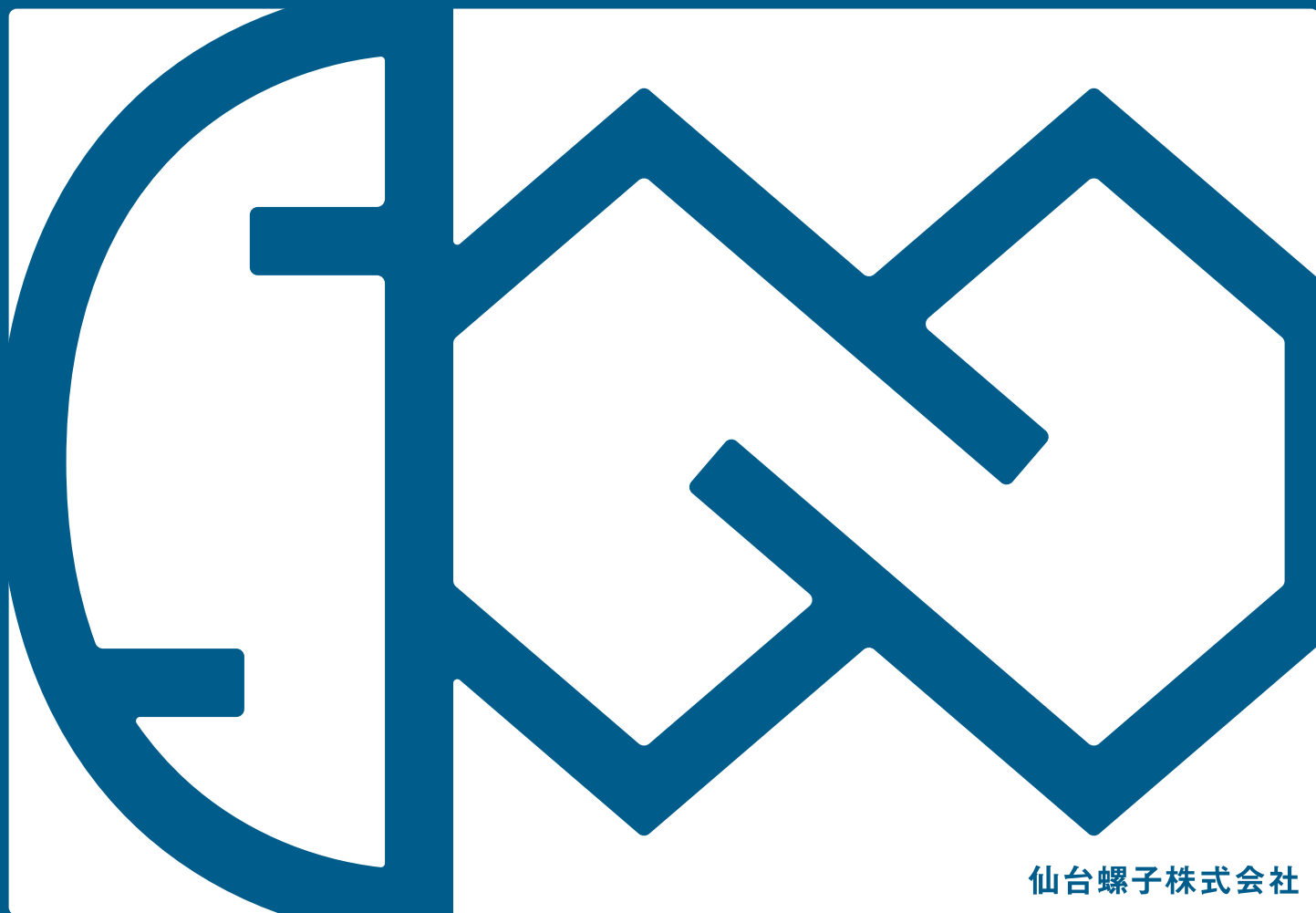


all
about
seneco

company profile
since 1949



仙台螺子株式会社

All About SENECO

2021年7月発行

企画・編集	仙台螺子株式会社
デザイン	imamoi株式会社
アート造作	佐々木茂・Nature's Rock
アート造作プロデュース	BUKOWSKI
協力	東北大学 金属材料研究所
印刷	株式会社イトイン
発行	仙台螺子株式会社

CONTENTS

04	All About SENECO
05	ねじも十人十色
06	SENECO'S HISTORY
09	Men at work
10	SENECOで販売される優れたもの
12	SENECOをつくる仲間たち
18	SENECOの挑戦
20	ライフサポート課
21	ドローン課
22	Return to nature ... and earth
23	ねじの可能性
24	SENECOのこれから
26	信頼できるパートナー
28	会社概要



All About SENEKO

SENEKOについての全てのこと

私たちは70余年“ねじ”を販売し続けながら、常に「より良いものを求めて」、お客様に必要とされるものを見定めてきました。

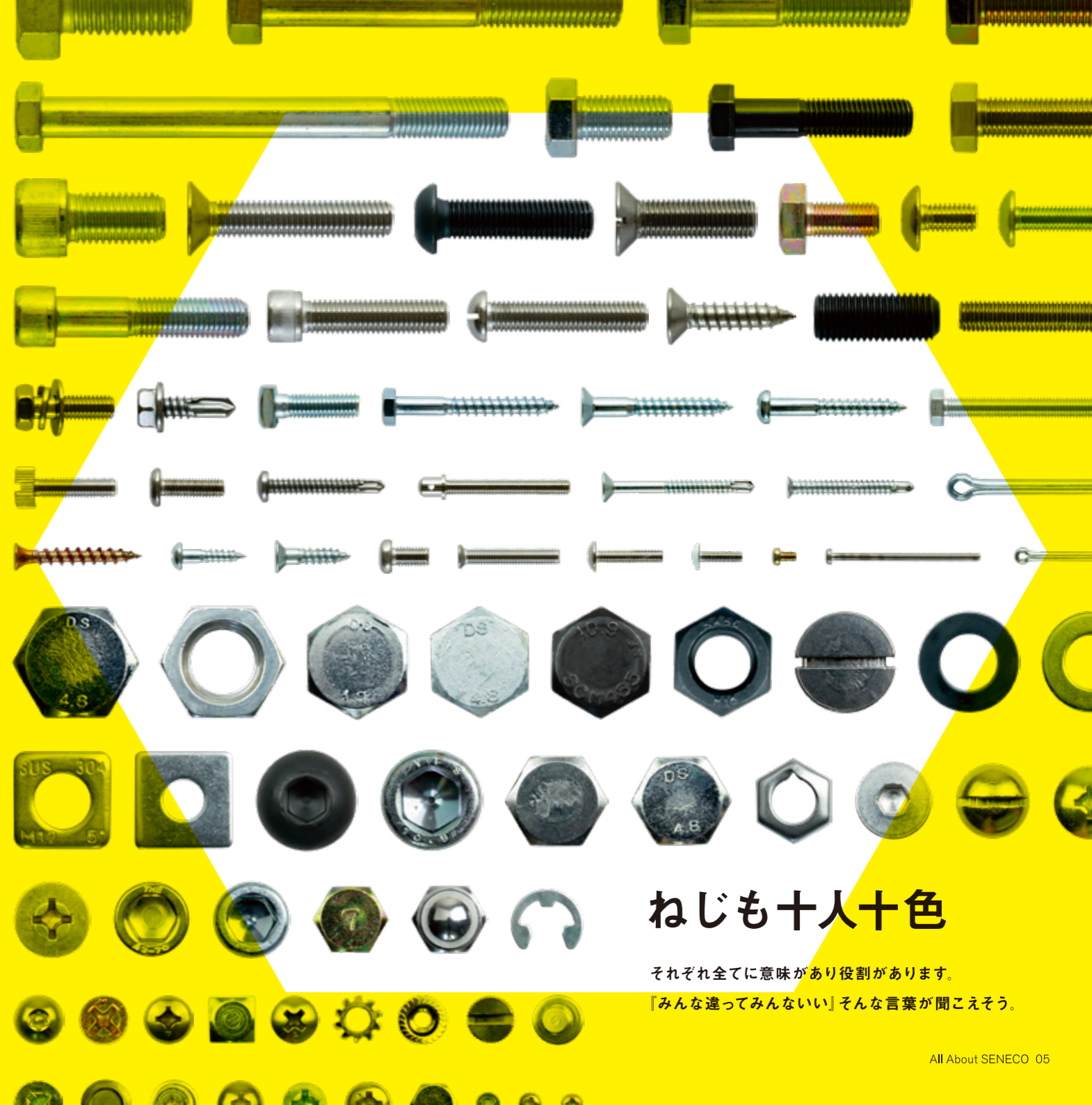
その都度の選択で正しかったものは今に引継がれ、仙台螺子にとって欠かせない商品、サービス、または部署、営業所となり成長しました。

そしていま時代は「もの」から「こと」へ。「もの」の裏側にある想いが「こと」だとしたら、どのようにしてそれに気付くことができるだろう。「こと」を汲み取ったら、何を提供すればいいだろう。これまでよりもっと、たくさんの想像力が必要です。

100年企業へ向けて躍進し続けるために必要な「こと」とは。お客さまのために、これからは「より良い“こと”を求めて」。「こと」の実現を供給してくださる仕入先様とともに。それらを突き詰めた先には何があるのか。

仙台螺子～SENEKO～は追究し続ける。

そんなSENEKOのこれまで、今、そしてこれから……。SENEKOの全てをここに紹介いたします。



ねじも十人十色

それぞれ全てに意味があり役割があります。

「みんな違ってみんないい」そんな言葉が聞こえそう。

SENECO'S HISTORY

1949年の創業以来、70年以上にわたり営業を続けてきた仙台螺子。

昭和、平成、それぞれの時代を経て令和から未来へ。ここでは、その歴史を写真とともに振り返ります。

1949 1950

1960

1970

1980

1990

2000

2010

2021

- ▼1949年4月 前会長柳橋文雄が本社所在地にて創業、社名を協和高会とした
- ▼1951年4月 同高会を柳橋商会と改称、鉄螺及び関連商品の販売を行う
- ▼1956年3月 同高会解散、仙台螺子株式会社を設立

1970年9月 倉庫増築▼

- 1969年5月 本社社屋増築▼
- 1969年6月 岩手県一関市に一関営業所を開設▼



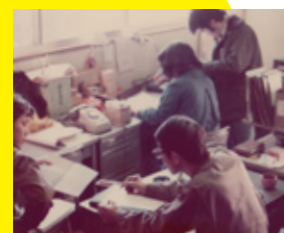
1964年 いちばん古く残る社屋の写真



1970年 鳴子社員旅行



1975年 増築後はサインがネジから螺子へ



1975年 社内仕事風景



創業者の柳橋文雄



1974年 岩手・平泉への社員旅行



1975年 社内仕事風景



「ねじ専門」が際立つ看板



1975年 社内仕事風景



1975年 社内仕事風景

- ▼1975年6月 新本社社屋の建設計画に着手。工作機械を購入し、ネジとネジ付部品の加工製造を開始
- ▼1976年6月 新本社社屋完成。(仙台市青葉区一番町)
- ▼1977年6月 岩沼営業所を開設

- ▼1979年6月 創業30周年式典挙行
- ▼1980年6月 卸町営業所を開設

- ▼1981年1月 建設業宮城県知事許可を取得
- ▼1981年3月 工事部門(アンカーマンサービス)を新設

- ▼1983年3月 (協)仙台卸商センター第2補完団地に卸町営業部事務所・倉庫(流通センター)が完成
- ▼1985年3月 商標「アンカーマン」の出願公告が特許庁より決定される

- ▼1985年4月 本社1階にハンズワールド店を開設
- ▼1985年6月 初代柳橋文雄が退任し、柳橋邦彦が代表取締役役に就任
- ▼1985年10月 新方式によるネジと工具の販売部門、ハンズワールド店を開設



1976年6月に完成した社屋の建築パース



1985年4月 ハンズワールド店開設



1976年 完成した社屋での作業風景



1976年 倉庫での作業風景



1978年 BOSCHドイツ研修



1985年 柳橋邦彦が代表取締役役に就任



1990年 入社式・顕彰式



1990年中頃 韓国社員旅行

- ▼1992年4月 工事部門(アンカーマンサービス)郡山営業所を開設
- ▼1993年4月 古川市に古川店を開設

▼1999年4月 産資建材部を開設

- ▼2000年2月 創業50周年記念展示会「螺子覧会」を開催
- ▼2000年3月 創業50周年記念祝賀会を開催
- ▼2000年9月 現住所(仙台市若林区卸町)に、営業部・工事部・総務部を移転、鉄構建材部を開設

- ▼2004年1月 ISO9001:2000認証取得
- ▼2009年9月 創業60周年記念祝賀会を開催
- ▼2010年2月 石巻営業所を開設

- 2018年10月 ISO9001:2015認証取得▼
- 2019年9月 創業70周年記念祝賀会を開催▼

- ▼2013年3月 仙台営業所改築工事竣工
- 2016年1月 ISO9001:2008更新▼
- 2016年11月 福島営業所を開設▼



2000年3月 創業50周年記念祝賀会



2001年 BOSCH中国工場視察



2000年2月 創業50周年ネジ覧会の様子



2018年冬から始まった社長と女性社員のお食事会



2000年9月 現住所(仙台市若林区卸町)に移転



2019年 30年以上前から続く家族新年会



2013年 仙台営業所ショールーム



2019年 創業70周年記念祝賀会



2013年3月 仙台営業所改築工事竣工

Men at work

SENECOのメンバーのひとりとその昔、前職で某人気セレクトショップのカタログや広告を作っていました。90年代ファッションがここ数年リバイバルで流行っているせいか、かれこれ20数年前・・・とは思えないくらいカッコ良くみえる。もはやレトロなBOSCHの工具やでっかいステンレスのボルトは、当時一番町本社の仙台螺子の店頭にあったものです。それらをリースして、ワークウェアがテーマだったページにぴったりの撮影小物に。今では仙台螺子のアーカイブとして、記念に残る作品となりました。



SENECOで販売される優れたもの

仙台螺子では1970年代以降、ねじを買いに来るお客様にとって必要なものを、ねじとともに販売してきました。特に工具類は、ねじと並ぶSENECOの主力商品。現在は工具以外にも“より良いことを求めた”商品がラインナップされています。



BOSCH コードレスハンマードリル GBH 18V-45C

常に革新的でありながら機能美を追求するボッシュ製品。この最新のハンマードリルは、コードレスでありながら1500W機種並みのハイパワー。スマホと繋げて機能設定もできる優れたものだ。



ROBSTAR モンキーレンチ

もとは散髪用のバリカンを製造していたロブテックス社。その後ROBSTARブランドの工具の製造販売へと転向し、モンキーレンチの国産化を成功させた立役者だ。



TONE ソケットレンチセット(小)

プロ用作業工具を作り続けて80余年。ボルト締結やトルク管理はTONEにお任せ。このソケットレンチセットはミニサイズで持ち運びに最適。

OSG タップとダイス

雌ねじを作るときはタップ。雄ねじを作るときはダイス。2つともねじ切り加工やねじの修正に欠かせない製品。総合切削工具メーカーのOSGは業界一を誇る品揃えだ。



makita 充電式クリーナー CL281FDZW

総合電動工具メーカーとして国内最大のマキタ。業務用として多くの企業が採用している充電式クリーナーは、今や家庭用としてもその吸引力で人気の製品だ。



TRUSCO ツールボックス

プロのためのツールカンパニー「トラスコ」。スタッキング可能でスタイリッシュなツールボックスは、ちょっとした小物入れにもなってインテリアにも映える!



LOCTITE ねじロック

工業用化学薬品のアメリカブランド「ロックタイト」のルーツ商品「ねじロック」は、金属製ねじのゆるみ止め接着剤。ねじの固定強度によって種類も様々だ。



LEDLENSER LED フラッシュライト Pシリーズ

世界最高クラスの光はあらゆる闇を照らす。ドイツ製レッドレンザーのライトは、シンプルな操作性と洗練されたデザインで、非常時や暗闇での作業を快適に。

TOP 六角シャンクドリル

歴史ある金物業の町・新潟三条市の優れた技術を継承する作業工具の総合メーカー「トップ」。六角シャンクドリルは様々な素材の穴あけに対応。



ROBSTAR ペンチ

130年もの歴史を持つロブスターの工具。指先の代わりに繊細な作業をこなしてくれるペンチは、プロからホームユースまで幅広く活用されている。



スーパーツール ギアレレンチ

スーパーツールは創業100年を超える作業工具メーカー。ラチェットレンチの品揃えは国内随一で、そのスパナタイプはサイズも大小様々だ。



MAMORU 除菌スプレー

新型コロナウイルスに対して99.9%の不活性化を証明。奈良医科大学によるエビデンスのもと、除菌・消臭、どちらにも有効なwithコロナ時代の救世主!



TOMIE クリーナー

天然素材由来のお掃除ワックスクリーナー。水アカから油污れなど様々な汚れをマルチに落とす。除菌作用もあるので皆が触れる場所などはTOMIEにお任せ。



SENECOを つくる仲間たち

仙台螺子には6つの営業所と3つの部署、
4つの課があります。
セクションごとにカラーや個性もそれぞれ。
そんなSENECOのメンバーたちをご紹介します！



営業1課 仙台営業所

仙台螺子の中枢的存在である仙台営業所。若手教育に熱心な所長のもと営業、配達、接客と多忙な毎日ですが、抜群のチームワークで日々売上を増進中！



仙台営業所の先鋭メンバーが勢揃い。真ん中で威張っているのは営業本部長。



所長の指示を緊張した面持ちで待つ営業マン。

営業1課 岩沼・福島営業所

2019年の豪雨で当時の相馬営業所が撤退を余儀なくされ、現在は岩沼・福島営業所として合併しています。災害にも負けず不朽の精神で立ち向かう姿は仙台螺子の誇りです。



1課の課長でもある所属長のもと、ベテランから若手までが揃ったメンバー達。



営業所合併のため増築したばかりの、まだ真新しい事務所。

営業2課 岩手営業所

岩手県の南端にある岩手営業所(旧一関営業所)は、支店第1号として最も歴史ある営業所。由緒ある料理屋の多いグルメな町にあり、ランチ時に他部署員が訪問したい営業所NO.1!



いつも愉快な所長を筆頭に、全員が工具やミズノ製品も積極的に販売。



見積、発注、在庫管理と、厳しくチェックする岩手営業所の面々。

営業2課 石巻営業所

石巻営業所は2011年3.11東日本大震災で、営業所が津波で流されるという被害を受けました。その後石巻エリアの復興に寄与し続け、地元の産業を熱く盛り上げています。



2課の課長とともに、2人のメンバーが若い所長を支えて日々奮闘。



年々忙しくなり皆手一杯。優秀な営業マン募集中!

営業2課 大崎営業所

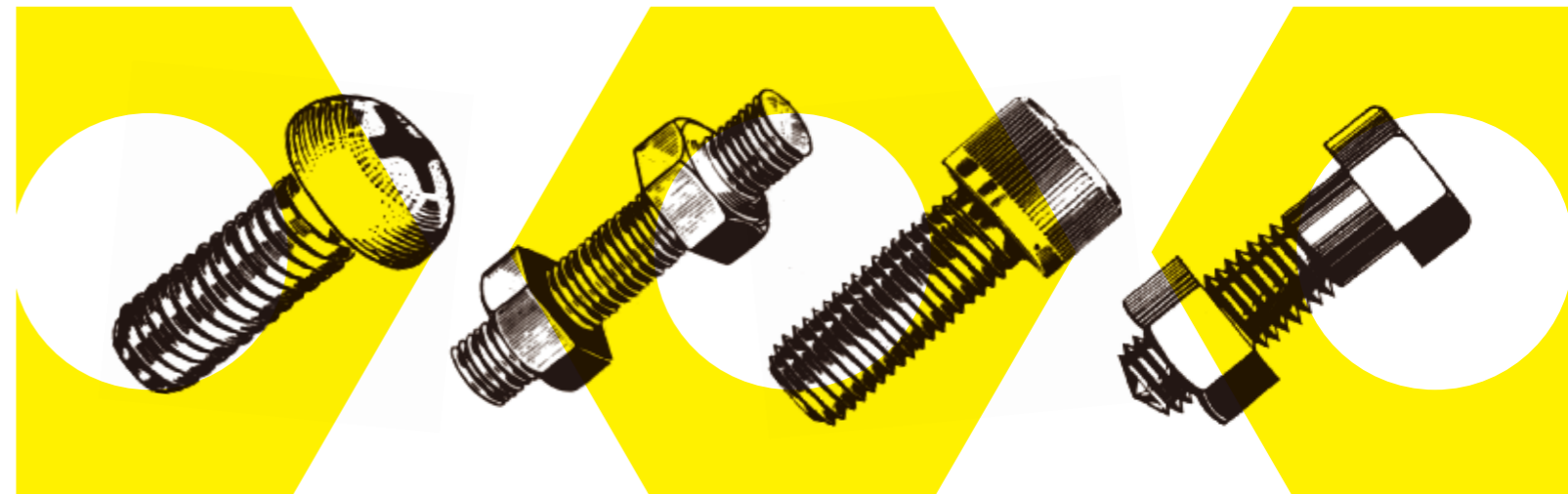
宮城県北西部の大崎市に位置し、地元エリアを中心に営業活動を行っている大崎営業所。店頭販売では市内や周辺の町からお客様がひっきりなしの地域に根付いた人気店です。



頼れる兄貴的存在の所長のもと明るい笑い声が絶えない大崎営業所メンバー。



現場立会いや外回り営業の後は黙々と事務仕事に専念。



工事部

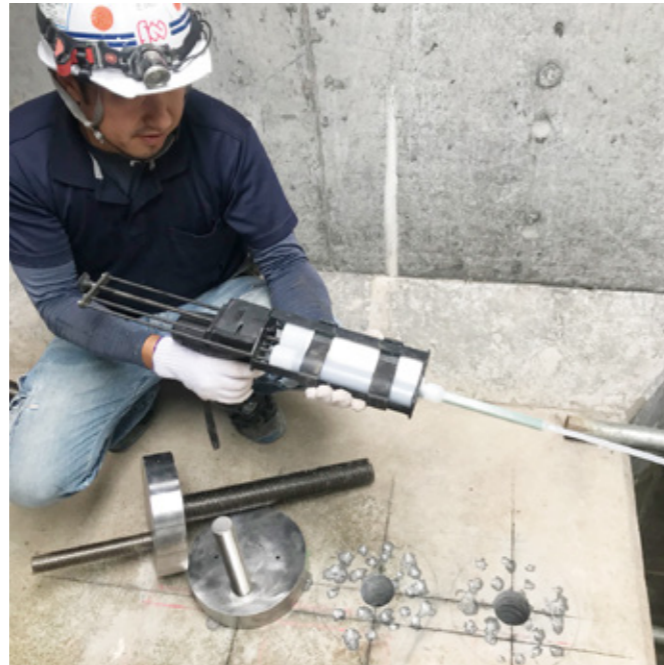
各種あと施工アンカー工事を中心に鉄筋探査や耐震補強工事、引張試験など、時に職人さんと連携して東北6県各地の現場で汗を流しています。合言葉は「ご安全に！」



“事故・災害ゼロ”を目標に、常に一丸となって安全意識の向上を目指す工事部メンバー。



【縁端拡幅工事】
地震時に橋桁が落下するのを防ぐために、桁がかり部分を拡幅する工法。接着系アンカーを使用する。



【イナズマアンカー設置工事】
埋込み部と接続部が偏心していて、取付位置を変えずに施工できる接着系アンカー。



安全書類の作成や台帳への記入など、現場以外の仕事も盛沢山。

商品管理部

ねじ類の仕入調達と管理を一気に引き受け、大量の、時に細かいオーダーを指示通りに品出し。神経も体力も使いながら仕入先との折衝は大変だけど、やりがいは抜群！



超ベテランの主任たちと元気溢れる若手で構成の部署。力持ちの社員募集中！



夏は酷暑、冬は極寒の倉庫だけど、そこは明るく笑いで乗り切るのだ。

総務部

仙台螺子の金庫番であるとともに、経費削減・車両事故ゼロ・業務効率化他にも課題が満載の総務部。常に組織と業務プロセスの見直し&改善に注力しています。



総務部長を中心に、いつでも笑顔で日々粛々と業務をこなす総務のメンバー。



支払い、入金チェック、出納帳管理、はたまたお弁当の準備と毎日大忙し。



ねじとともに 躍進する SENECOの挑戦

ねじの会社かと思いきや、「こんなこともやってるの!？」とみんな驚く。仙台螺子のスローガン
“より良いことを求め続ける”はまさにココにある！
新しいSENECOの姿をご覧ください。



特販課

ねじ部門では大手顧客の営業担当でありながら、近年は「防草シート」という成長分野にいち早く目を付け、じわじわとその売上を伸ばしています。



渋い顔をしているけど、ユニークさでは何かと話題の絶えない特販課課長。



春になるとご覧の通り、防草シートには芝桜が満開に。

営業開発準備室

マーケティングに即した営業戦略の立案や若手育成。会社として必要なのに今まで誰もできなかった大切な分野を担います。マルチに活躍する室長に期待！



様々な新商品の発掘や、各種イベント・拡販企画など多忙ながらも余裕の笑顔。



現在はドローン課の管理も担当し、課員を日々サポート。

ライフサポート課

働く人すべての安心と安全をサポートしようと2017年に誕生したのがライフサポート課。スポーツのテクノロジーをワーキングウェアに採用した“ミズノワーキング”は、SENECOを通じて多くのユーザー様に愛用されています。



ミズノのワーキングブランドを中心に、ご要望に応じてスポーツ用品も販売！



宮城県内の道の駅で定期的に行う販売会の様子。



季節に合わせて商品の入れ替え&ディスプレイにも工夫を。



安全靴はハイカットやベルトタイプなど種類も豊富。



「卸町ふれあい市」での展示即売会は、春と秋の年2回行われる。

ライフサポート課インタビュー



須貝由佳里

Q ねじの会社でミズノ！？と不思議がられないか？

須貝 初めはそうでしたね(笑)どうしてもスポーツ用品の印象が強いので。ですが営業マンの皆さんと同行してスポーツ工学の視点から開発された快適さをお伝えするうちに、ミズノのワーキングウェアはどんどん認知されて行きました。今では多くの仙台螺子のお客様に愛用されています。

Q ライフサポート課でやりがいを感じるのどんな時？

須貝 ワーキングウェア以外にも会社のサークル用やご家族用など、趣味のスポーツ用品のご提供を通して、お客様の楽しみや喜びをサポートできるのが嬉しいです。

Q 特に人気の商品はありますか？

須貝 やはり作業着と安全靴です。作業着は軽量でストレッチ性も高く丈夫で、会社のネームを入れて企業様に人数分納品させて頂くことも多いです。安全靴はなんと東北での契約店の中では、仙台螺子が販売足数ナンバー1なんですよ！

Q これからのライフサポート課の目標は？

須貝 ミズノのワーキングウェアの良さをもっと多くのお客様に広めたいのはもちろん、ミズノ製品以外にも、ライフサポート課のコンセプトでもある安心・安全に繋がる新材の発掘をして行きたいと思っています。パイヤーとして展示会で買い付けをするのが目標ですね。

ドローン課

ドローンの可能性をいち早く見出し事業に取り入れたSENECO。「仙台ドローンスクール校」の認定を持つSENECOのドローン課では、ドローン教習所として資格取得のためのスクールや、ドローンの販売も行っています。



ドローン課課生の立役者、我妻常務と。3人の持つドローンは空撮用ドローン。



日頃の業務でドローンをPRできるように、社内の所属長以上は基礎技能講習を全員受講します。



教育支援活動として小中高等学校でプログラミングや飛行体験も行います。



トイドローンのMavic MiniはGPS搭載だから安定感も抜群！



ドローン検定3級の取得講習の様子。

ドローン課インタビュー



岸ひとみ

菅原元気



Q 仙台螺子ではどのようなドローンの資格が取得できるのですか？

岸 「無人航空従事者(ドローン検定3級)、ドローン操縦士養成講習(基礎技能講習)、目視外飛行や夜間飛行などのドローン検定応用技能が取得できます。」

Q 岸さんと元気さんはどんな資格を持っていてどんなことができるの？

岸 「私はドローン検定1級、操縦士資格、公認指導員を持っていてスクールの先生です。」

元気 「僕はまだ公認指導員に向けて勉強中なので、はやく取得できるようになりたいです。」

Q これからのドローン課の課題や、これからチャレンジして

みたいことをおしえて下さい！

岸 「今後発展する点検、物流などに関われたいなと思っています。そのためにスキルアップと勉強をしていきたいですね」
元気 「僕はFPV飛行などを活用した撮影をやりたいです。それに必要な技術面を日々練習して培っていききたいと思います。」

ドローン課の情報が満載のInstagramやってます。空撮動画もみれますのでぜひフォローしてください！

sendaineji_kaihatujyunbisitu

<https://sendai-drone.jimdofree.com>





Return to nature ... and earth

万物は朽ち果てて土にかえる
地球にかえる“ねじ”もきっとある
SENECOにとってのサステナブルを見つけよう

ねじの可能性

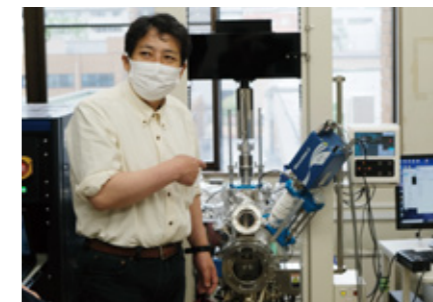


私たちが日々取り扱っている“ねじ”。“ねじ”はこれからどんな進化をするのか、“ねじ”を取り巻く私たちの世界にどんな未来が待っているのか。東北大学 金属材料研究所で「水素脆化」の研究をしているという秋山英二教授を訪ねて“ねじの可能性”というテーマでお話を伺ってみました。

SENECO (以下、S) 「水素脆化」の研究をされているということですが、具体的にどのような研究なのでしょう？

秋山英二教授 (以下、秋) どのようなメカニズムで水素脆化が起こるのかという研究をしています。例えば「水素脆化」しないように様々な環境から金属材料に水素を入りにくくする研究ですね。またどれだけ耐水素脆化特性に優れているかを評価する手法の研究などもしています。1999年から「強度2倍!安全率100%!」をテーマに、「水素脆化」に携わっているんですよ。

S 教授の研究が進むと、ねじにはどのような進化の可能性がありますか？



秋 高強度なのに軽くて損傷しにくいボルトは作れる可能性があります。車や橋梁、様々な建築物など、今まで使っていたボルトの本数をグッと減らせたり、太いボルトを細いボルトに置き換えられたり、作業の簡略化や資源の削減にもなりますよね。その結果次世代の画期的な建築物が産まれたり、自動車も軽量化されて地球環境の改善に繋がります。

S 映画に出て来るような未来都市や空想科学都市が、ねじの進化によって実現するかもしれないんですね！

秋 今は強い材料を作ろうと思えば作れるのですが、使われる環境によっては損傷してしまい、それが事故に繋がることもあり

得ますよね。橋や公共の建物など、身近な所に「水素脆性」は潜んでいるんです。これからも構造物への信頼性はずっと重要ですので、今後も安心・安全のために水素脆化特性評価開発と、耐環境特性に優れた材料の開発に取り組んでいきます。

S ねじによって未来が創られる！ねじはこれからも進化し続けて、部材の一部だけれど都市開発や地球環境にも大きく貢献できる。ねじに携わる私たちにとって、実に興味深くワクワクするお話でした。秋山教授ありがとうございました。

※水素脆化…鋼材中に吸収された水素により鋼材の強度が低下し破壊現象が発生すること。ねじではその加工工程や使用環境で、ねじの内部に水素が侵入して「遅れ破壊」に繋がることもある。

秋山英二教授

所属 東北大学 金属材料研究所 耐環境材料科学研究部門
国立研究開発法人物質・材料研究機構

学位 博士(理学)

金属材料の水素脆化機構
解明と水素脆化特性評価法の
確立を目指した研究を推進
するとともに、機械的特性と
耐水素脆化特性に優れた先進
金属材料の開発に取り組ん
でいる。



SENECOのこれから

子どもの頃思い描いた「未来ってこんなかな?」と想像してたことって、
案外実現されていたりする。だからこそ、「こうだったらいいな」は沢山あった方がいい。
SENECOの若手たちに未来予想図を描いてもらいました。
いくつかはきっと、実現するかも?

オリジナルドローン

安心安全な国産ドローンが望まれる今、
SENECOオリジナルドローンもきっと近い将来作られるはず!
SENECOのロゴを背負って荷物を運ぶドローンが
空を飛ぶ日が来るかも?

スペースコロニー型未来社屋

秋山教授(P.23)の研究がどんどん成功したら、最先端の
高強度ボルトでこんな未来型の建物ができるのかもしれない。
屋上にはドローン駐車場があったりして!

デスクなし、好きな場所で仕事、 ノマドワーカー

今だってリモートワークがどんどん一般的になってるけど、
臨機応変にもっと取り入れられたらいいのに。
そうならば、世界中にSENECOの支店ができるよね?

自動倉庫でAIロボにお任せ

ねじの詰まった重いケースを上げ下げしなくていい、
どこに何があるか100%間違えない、
欠品したらすぐにお知らせ!
…ってこれじゃあ人間いらないね(汗)。

空飛ぶ販売CAR

空飛ぶ車の実用化が、今や秒読み段階って知ってた?
本当にそうならSENECOの販売会も日本中ひっきり飛び、
山奥でも離島でも、通販じゃなくてこの手で届けたい!


デスクじゃなくても どこでもPC環境

まさに映画「マトリックス」の
世界にあった空中ディスプレイ。
いちいちPCのあるデスクに
戻らなくても、空間タッチパネルで
発注、在庫確認、出荷依頼をしよう!

信頼できるパートナー


SENECOを支えるのはねじ・工具をはじめとする多くの仕入先の皆さま。私たちがお客様の望むものを提供するために、何よりも大切な存在です。今回は特に古くからお付き合いの続く“ねじの仕入先”の代表の皆さまに、仙台螺子との印象に残るエピソードなどをご寄稿いただきました。

池田金属工業株式会社
代表取締役社長 武井宏樹様




仙台螺子さまと弊社とは65年以上のお付き合いです。創業からこれまでの歴史の中で、多くのチャレンジをしてこられたお姿を近くで拝見して参りました。工事部の創設やミズノ製品の取り扱い、また近年ではドローンスクールの開講など、社名にある「ねじ」に限らない事業展開が魅力ではないでしょうか。しかし僭越ながら仙台螺子様の一番の強みは、お客様に対して「徹底した要望対応をする」という従業員みなさんの気概だと思っております。難題であっても粘り強く業務にあたられる姿勢は、我々にとっていつも深い学びとなっているのです。時代は移り変わってもこれまで以上にお客様に寄り添い、ご発展されることと確信しております。

岡總株式会社
代表取締役社長 尾崎正洋様




貴社とのお取引も半世紀近くが経過し、弊社の東北地区主力販売先としてお引き立てを頂いております。貴社は本業のねじ販売の他に工具、各種金物、あと施行アンカー工事等、多様な営業を展開され、更にドローン事業への参入、新製品の販売にも積極的に取組まれており弊社も大いに刺激を受けております。また『ネジコム会』の会議の趣向、タイムリーな情報提供、幹部社員皆さまの礼儀正しい立ち振る舞いは、長年培われた貴社の社風の賜物です。今後とも末永く、かけがえのないビジネスパートナーとして共存共栄して参りましょう。

トルク株式会社
代表取締役社長 檜垣俊行様



顧客と同様に仕入先や地域社会への貢献を心から大切にしている企業、それが仙台螺子様についての私の理解です。七十周年式典では、当社が感謝を示すべきところ、社を挙げて感謝いただいて驚くとともに、仕入先の大切さを語る会長には感動を覚えました。また、当社に対する社員の皆様の丁寧な態度も、日頃から他社とは一線を画すと報告を受けています。地域社会に対しても、会長自ら多くの時間を割き、行動し、多大な貢献をなさっています。こうした利他の精神とその実践こそが、仙台螺子様の強みであり、長きにわたり繁栄し続けている理由であると思います。このような尊敬する御社と取引できることは、当社にとっての誇りです。

サンコーインダストリー株式会社
代表取締役社長 奥山淑英様



仙台螺子様とは1985年からお取引していただいております。弊社1978年就任の先代社長(現会長)が社長業間もない頃からご鼻肩にさせていただいておまして、あらためて長い歴史を感じますと共に長らくのご愛顧への感謝の念で一杯です。1985年に初めてご注文頂いた商品は販売開始まもないピアスビスだったので、新商品をいち早く市場に広めて頂いたのであろうと推察致します。いち早い取り組みと云えば、ドローン(無人航空機)への取り組みです。現在では販売チャネルや部署も新設されて販売・教習所運営等に取組んでおられます。各拠点に幅広く商品在庫される等即納体制の構築が、スピード化社会と言われる現代で絶大な支持を得ていらっしゃるのだと思います。

主要取引先 (順不同-敬称略)

日本パーツセンター
NSテックスエンジ
鹿島建設
奥田建設
DDPスペシャルティプロダクツジャパン
斎藤高圧
前田建設工業
仙建工業
光成工業
エティックテクノ東京
大林組
奥村組
エスシー・マシーナリ
YKKAP
大成建設
阿部建設

日本製紙
東海高熱工業
清水建設
阿部和工務店
東北セキスイハイム工業
富士精罐
西松建設
宮城ヤンマー
青葉機械工事
住友電装
深松組
鉄建建設
東北パイプターン工業
通研電気工業
鴻池組
丸本組

東北通信装機
東北積水樹脂
五洋建設
東海鋼管
LIXIL
ホクエツ宮城
東急建設
伸和興業
オールセーフ
東北興商
安藤・間
浅沼組
成和
アロン社
大豊建設
JFEコンフォーム

主要仕入先 (順不同-敬称略)

池田金属工業
岡總
トルク
俣野
サンコーインダストリー
ユアサ商事
トラスコ中山
オノマシン

サンコーテクノ
高秋商会
三和電機商事
サンエイ商事
新興金属
ユニカ
マキタ
日本ヒルティ

トークシステム
正栄機材
菱和
西森
川本第一製作所
ケー・エフ・シー
ミズノ
白崎コーポレーション

主要取引銀行 (順不同-敬称略)

北日本銀行 仙台支店
七十七銀行 本店
三菱東京UFJ銀行 仙台支店
商工中金 仙台支店
仙台銀行 卸町支店
杜の都信用金庫 卸町支店

会社概要

名称	仙台螺子株式会社	創業	1949年(昭和24年)4月1日
所在地	本社 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町一丁目15番33号	創立	1956年(昭和31年)3月31日
	総務部 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町三丁目6番13号 電話 022-788-3771 FAX 022-236-9870 e-mail : soumu@neji-seneco.co.jp	資本金	3,500万円
	仙台営業所 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町三丁目6番13号 電話 022-238-3501 FAX 022-238-3503 e-mail : orosimachi@neji-seneco.co.jp	役員	代表取締役会長 柳橋邦彦 代表取締役社長 柳橋綾 常務取締役 我妻則光 取締役営業部長 渡辺敏幸
	工事部・仙台 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町三丁目6番13号 電話 022-236-4760 FAX 022-236-4660 e-mail : kouji@neji-seneco.co.jp		取締役総務部長 井野川久也
	岩手営業所 〒021-0902 岩手県一関市萩荘字下中田26番1号 電話 0191-32-1331 FAX 0191-24-3885 e-mail : ichinoseki@neji-seneco.co.jp	事業内容	営業部門JIS規格による標準ボルト・ナット、 電動・作業工具(国内外品)、土木・建築現場用金物用品、 建築・土木製作金物、PCカーテンウォール・製作金物、 サッシ取付用製作金物、建築石材乾式工法金物、仮設金物
	岩沼営業所・福島営業所 〒 989-2436 宮城県岩沼市吹上二丁目4番2号 電話 0223-24-1261 FAX 0223-24-1262 岩沼 e-mail : iwanuma@neji-seneco.co.jp 福島 e-mail : souma@neji-seneco.co.jp	工事部門	各種あと施工アンカー工事、ダイヤモンド、コア穿孔工事 耐震補強工事、スクリービット工事 建設業許可番号：宮城県知事許可(般一28)第8962号
	大崎営業所 〒989-6136 宮城県大崎市古川穂波八丁目15番11号 電話 0229-22-8281 FAX 0229-22-8018 e-mail : furukawa@neji-seneco.co.jp	認証範囲	ISO 9001:2015 取得 ボルト・ナット等のねじ類及び金物・工具等の関係商品の 卸売並びにコンクリート構造物のあと施工アンカー工事
	石巻営業所 〒986-0853 宮城県石巻市門脇字二番谷地13番350 電話 0225-98-6141 FAX 0225-98-6140 e-mail : ishinomaki@neji-seneco.co.jp	登録商標	アンカーマン
		従業員数	46名(2021年3月現在)

SENECO